

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 2 月 14 日 (2013.2.14)

【公表番号】特表 2012-533809 (P2012-533809A)
 【公表日】平成 24 年 12 月 27 日 (2012.12.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-055
 【出願番号】特願 2012-520977 (P2012-520977)
 【国際特許分類】

G 0 5 G 1/38 (2008.04)

G 0 5 G 1/30 (2008.04)

【F I】

G 0 5 G 1/38

G 0 5 G 1/30 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 12 月 13 日 (2012.12.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ペダル (2 4 , 2 5) を有するペダルユニットであって、
 当該ペダルは、中空軸 (2 3) の周りに可動に支承されており、
 前記ペダル (2 4 , 2 5) の運動を検出するための非接触センサシステムが前記中空軸 (2 3) の領域に配置されており、かつ発信器 (1 5) ならびにセンサ素子 (1 7) を有している、ペダルユニットにおいて、
 前記発信器 (1 5) と前記センサ素子 (1 7) との間に空隙 (1 0 2) が前記中空軸 (2 3) の方向に配向されており、
前記発信器 (1 5) は、前記中空軸 (2 3) に挿入されるシャフト (1 2) に配置されており、
当該シャフト (1 2) と前記ペダル (2 4 , 2 5) とを結合して、前記発信器 (1 5) が前記ペダル (2 4 , 2 5) によって動かされるようにした、ことを特徴とする
 ペダルユニット。

【請求項 2】
 前記発信器 (1 5) は、前記シャフト (1 2) の端面に配置されており、
 連動エレメント (1 4) が、前記シャフト (1 2) の前記端面または反対側の端面に設けられている、
 請求項 1 に記載のペダルユニット。

【請求項 3】
 前記センサ素子 (1 7) は、前記中空軸 (2 3) の一方の端部において、前記発信器 (1 5) に対向し、前記ペダルユニットの非可動部分 (1 0) に取り付けられている、
 請求項 1 または 2 に記載のペダルユニット。

【請求項 4】
 前記空隙 (1 0 2) は、異物の侵入に対して保護するためにカブセリングされる、
 請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載のペダルユニット。

【請求項 5】
 ペダル (2 4 , 2 5) の運動を検出する非接触センサシステムであって、

当該非接触センサシステムは、ペダルユニットの中空軸（２３）の領域に配置されてお
り、

センサ素子（１７）ならびに発信器（１５）を有する、非接触センサシステムにおいて

、
前記発信器（１５）と前記センサ素子（１７）との間に空隙（１０２）が、前記中空軸
の方向に配向され、

前記発信器ユニットは、前記発信器（１５）およびシャフト（１２）を有しており、

当該発信器（１５）は当該シャフト（１２）に配置されており、

当該シャフト（１２）は前記中空軸（２３）に挿入されていることを特徴とする、
非接触センサシステム。

【請求項６】

前記発信器（１５）は、前記シャフトの一方の端面に配置されており、

当該一方の端面または当該一方の端面とは反対側の端面に連動エレメントが固定されて
おり、

当該連動エレメントにより、前記ペダル（２４，２５）との結合が形成される、

請求項５に記載の非接触センサシステム。

【請求項７】

前記センサ素子（１７）は、ペダルユニットの前記中空軸の一方の端部に固定するた
め的手段を有しており、当該センサ素子（１７）は、前記中空軸（２３）における前記発信
器（１５）から、空隙（１０２）だけを介して分離されている、

請求項５に記載の非接触センサシステム。

【請求項８】

ペダルユニットを製造する方法であって、

ペダル（２４，２５）は中空軸（２３）の周りに可動に支承されており、

発信器（１５）と、前記ペダル（２４，２５）の運動を検出するセンサ素子（１７）と
を有する非接触センサシステムを前記中空軸（２３）の領域に配置して、

前記センサ素子（１７）および前記発信器（１５）を配置して、前記センサ素子（１
７）と前記発信器（１５）との間に空隙（１０２）が形成されるようにし、

前記空隙を前記中空軸（２３）の方向に配向する、ペダルユニットを製造する方法にお
いて、

前記発信器をシャフトに配置し、

当該シャフトを発信器磁石と共に前記中空軸に挿入することを特徴とする、

ペダルユニットを製造する方法。